



産官学連携ワークショップ in 京都ファミリー 「作ってみよう！組み紐体験～日本の伝統産業を知ろう～」

7月21日（金）、京都光華女子大学（学長：高見 茂）キャリア形成学部 キャリア形成学科の学生が、プロジェクト活動の一環として、京都ファミリーにて「作ってみよう！組み紐体験～日本の伝統産業を知ろう～」を開催いたします。

女子大生が企画運営する産官学連携ワークショップ

本学キャリア形成学部 キャリア形成学科では、企業や地域社会などが抱える課題解決を目指すプロジェクト型の学びを通し、社会人基礎力を養成する「プロジェクト実践」を正課科目で開講しています。本企画はこの科目を履修する3年生の5名が主体となり、企画から広報プロモーションや当日の運営等を行い、地域に住んでいるファミリー層が多く集まるショッピングモールでも催すことで、若い世代の人たちに京都の伝統工芸に触れてもらい、興味関心を高めることを目的としています。

また、地方独立行政法人京都市産業技術研究所様、今河織物株式会社様、有限会社昇苑くみひも様にご協力いただき、組み紐やキーホルダーの結び方やピンのつけ方などをご指導いただきました。

女子大生が発信する“京都の伝統工芸の魅力”

京くみひも（きょうくみひも）は京都府京都市、宇治市周辺で作られている紐です。絹糸等を用いて、手作業で美しい組目の紐に組み上げ、紐の用途によって「平紐」「丸紐」「角紐」「笹波紐」など組み方もさまざまで、その種類は300種にもなります。くみひもは、縄文時代から簡単に紐を組んだ簡素なものから始まり、飛鳥、奈良時代に入ると大陸からくみひもの高度な技術がもたらされ工芸品として発展。江戸時代になると、それまで身分の高い人が用いていた京くみひもが、庶民にも広がっていきました。そして、明治以降、京くみひもは和装の帯締めとして欠かせない小物になっています。

本企画では、学生らが作成した組み紐の説明書（組み紐に込められた思い・色の意味合い・結い方の意味などを掲載）を配布するとともに、組み紐の作り方を体験いただきます。その他、学生が製作した梅結びのキーホルダーや髪飾りなどを販売する予定です。

■イベント詳細

日時：2023年7月21日（金）13:00～16:00

1部 13:00～13:20、2部 13:30～13:50、3部 14:00～14:20、

4部 14:30～14:50、5部 15:00～15:20、6部 15:30～15:50

会場：京都ファミリー 2階吹き抜け特設会場（京都府京都市右京区山ノ内池尻町1-1）

主催：京都光華女子大学 キャリア形成学科 プロジェクト実践科目

共催：京都ファミリー、今河織物株式会社、有限会社昇苑くみひも

参加費：無料

定員：各部先着18名。整理券の配布を行います。

報道各社におかれましては、ぜひ、取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：垣貫

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>



健やかな明日が華ひらく

Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ

京都光華では、これまで80余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。

その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。

私たちは、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、

学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応えてまいります。